

LA-12AR-H / LA-12AR-V

LA-12AR-H/LA-12AR-V はアルミフレームに取り付け可能な垂直多関節モニターアームです。取り付けはフレームの側面にのみ取り付けが可能です。

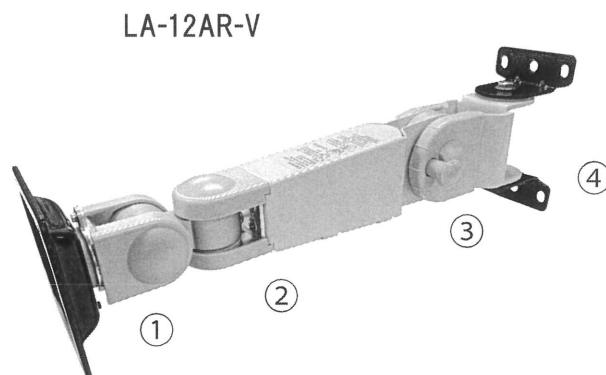
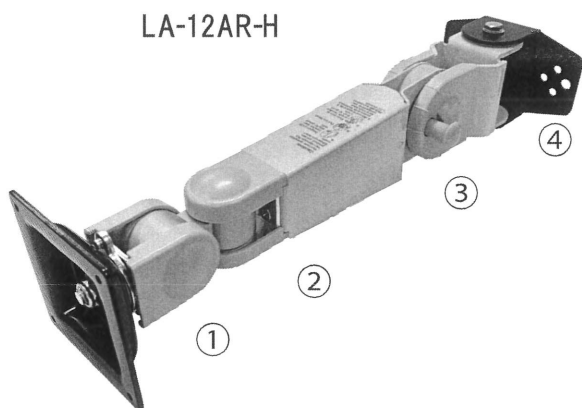
LA-12AR-Hは水平方向、LA-12AR-Vは垂直方向のフレームに取り付けします。

アーム根元の関節は30度ずつ固定式で①のノブを引いている間だけ可動します。

先端部分は②が左右、③の関節が上下にそれぞれ180度可動します。

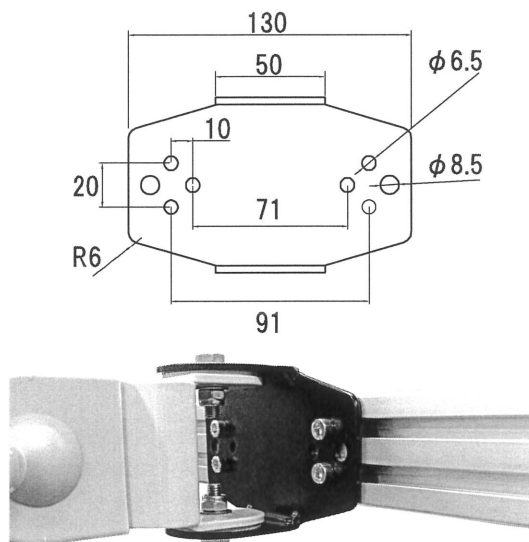
④の脚部は左右方向への可動がございますが調整はありません。

※モニターの取り付け、関節の調整方法は次ページをご確認ください

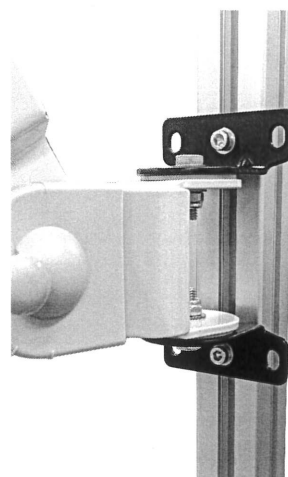
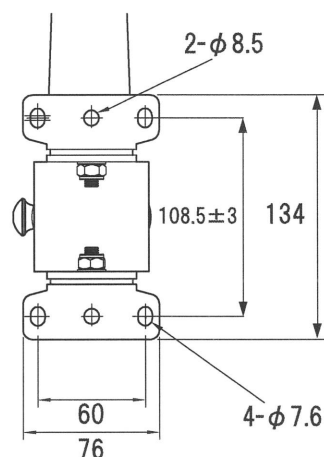


取付例・固定部形状

LA-12AR-H



LA-12AR-V



レール取り付け用付属品

M6キャップボルト (LA-12AR-Vでは2本)	× 4
M8キャップボルト	× 2

※アルミフレームへの取り付けナットは別途お求めください。

※アルミフレーム以外の場所への取り付けに関しては対応いたしませんので予めご了承ください。

※フレーム側面への設置には対応いたしません、水平方向の上面にのみ設置してください、側面への固定には同型のLA-12AR-H、もしくはLA-12AR-Vをご確認ください。

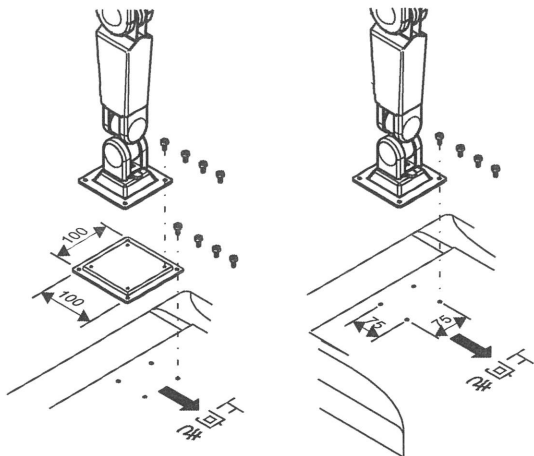
※耐荷重は一般的なPC用モニターの設置を前提としております、原則としてVESA取り付け部と重心が画面中心にあること、厚さ55mm以内のモニターを想定した物となります。

株式会社ウィンテクノ
HP: <http://www.wintechno.co.jp/>

MAIL: winfo@wintechno.co.jp
TEL: 03-5818-0751 (代)

LA-12AR組立ガイド

組立の前に必ずこのマニュアルをお読みください。お読みになった後は大切に保管してください。掲載している図面は実際とは異なる所もございますが、説明上分かりやすくするため製作されています。各本体と部品が揃っているか確認するまでは梱包材を捨てないでください。付属部品などの漏れがあった場合には、商品を購入された販売店にご連絡ください。



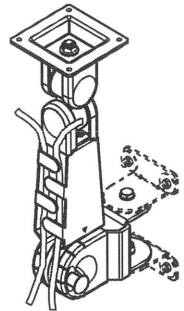
モニターを取り付ける際、下記の手順をご確認ください。
 ・アーム付け根のノブが角度調整溝にしっかり固定されていること
 ノブの固定を確認する方法は下説明の通りになります。
 ・モニターの取り付けはVESA75mm×75mm、100mm×100mm※
 ※付属のM4ネジで100mm変換プレートをアームに固定して下さい。

チェックリスト

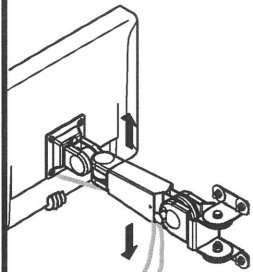
アーム本体	×1	アルミフレーム取付用
VESAアダプタ (100mm×100mmプレート)	×1	M6×15mmキャップボルト (LA-12AR-HIは2個)
M4×10mmネジ	×8	×4
スパナ	×1	M8×15mmキャップボルト ×2

アームの下面にケーブル収納部を有しており、モニターのケーブルをきれいに収納することができます。

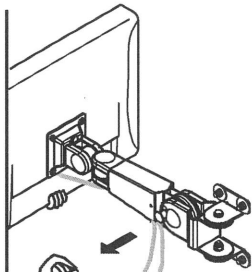
アームの耐荷重は 5kg まで、VESA 取付部と重心が画面の中心であり、厚さ55mmまでの製品を想定しています。



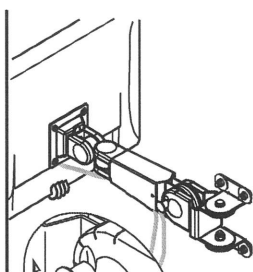
アームの角度調整（調整角度:0° 30° 60° 90° 120° 150° 180°）



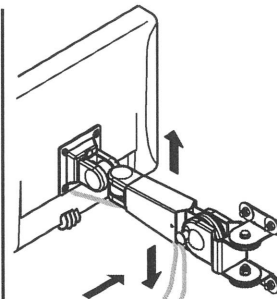
A:アームを動かす際は、必ずモニターを支えながら調整を始めて下さい。



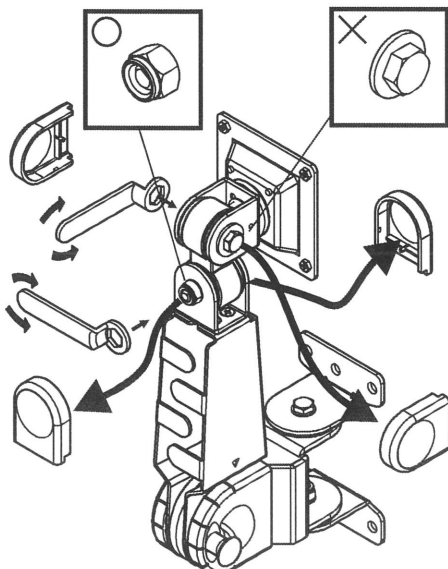
B:ノブを引いてアームを動かし、ダイヤル位置で固定されているか確認してください。



C:アームの固定は30° ずつ設けられているダイヤル式です。



D:アームを上下に動かし、関節がダイヤル位置に固定されているか確認してからモニターから手を放してください。



モニターをアームに取り付けた後、モニターの重さや角度調整のため、先端関節の調整が必要になります。調整を行うことによりモニターを希望の向きに動かすことが可能となります。

関節の調整（左のイラストを参照ください）

- 1:プラスチックカバーを外します。
- 2:付属のスパナを使用し、ナットの締め具合を確認します。
- 3:モニターを支えながらナットを回してください。
右回りに締め込むことで関節の動きを重くします
左回りに緩めることで関節の動きを軽くします
- 4:希望の固さに調整が終わりましたらプラスチックカバーを戻してください。

注意事項

- ・調整はモニターを支えながら行ってください。
- ・関節はナット側(Loosen/Tightenの表示がある方)で調整を行ってください。
- ・関節は専用のボルト・ナットで組み立てられています、作業は付属のスパナで行い、回しすぎてナットを破損したり緩めすぎて分解してしまわないよう注意してください。

- ・モニターはVESA中心に取り付けてください。
- ・調整時は必ず付属のスパナを使ってください。

LA-12AR-V
LA-12AR-H